令和3年度 森林環境譲与税の取組について

日田市林業振興課令和4年8月24日

令和元年度~令和3年度森林環境譲与税を財源とした事業一覧

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分	
令和 元年度 (決算)	1、森林経営管理推進事業 2、林道巡視維持改善事業3、豊かな森づくり担い手育成事業4、日田材普及啓発事業 5、公共建築物の木造・木質化■令和元年度森林環境譲与税額:82,965千円	43,163千円	①森林整備 ③木材利用の促進 執行率:52% (留保額:39,802千円)	
	I 、森林経営管理推進事業	27,559千円	①森林整備	
	2、森林整備総合対策事業	35,000千円	①森林整備	
	3、森林機能強化対策事業	3,250千円	①森林整備	
	4、林道巡視維持改善事業	3,397千円	①森林整備	
	5、林道維持補修事業	11,547千円	①森林整備	
	6、林道作業道補修用原材料支給事業	26,298千円	①森林整備	
令和	7、優良竹林化整備事業	3,238千円	①森林整備	
2年度	8、豊かな森づくり担い手育成事業	1,982千円	②人材育成・担い手確保	
(決算)	9、日田材普及啓発事業	1,668千円	③木材利用の促進	
	10、木の香るまちづくり事業	3,736千円	③木材利用の促進	
	11,12、公共建築物の木造・木質化(→対象:前津江振興局新築、三隈川公園ウッドデッキ改修)	17,700千円	③木材利用の促進	
	13、木育推進事業	2,634千円	④普及啓発	
	4、市民参加の森づくり事業 5、森林·林業·木材産業に関する市民参加講座の実施	コロナで中止	④普及啓発	
	■令和2年度森林環境譲与税額:176,300千円	小計:138,009千円	執行率:78% (留保額:38,291千円)	
累計	■令和元~2年度森林環境譲与税額:259,265千円	合計:181,172千円	留保額:78,201千円 執行率:70% (基金利子108千円含む)	

令和元年度~令和3年度森林環境譲与税を財源とした事業一覧

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
	I 、森林経営管理推進事業	24,525千円	①森林整備
	2、森林整備総合対策事業	60,000千円	①森林整備
	3、森林機能強化対策事業	1,969千円	①森林整備
	4、林道巡視維持改善事業	3,531千円	①森林整備
	5、林道維持補修事業	12,918千円	①森林整備
	6、林道作業道補修用原材料支給事業	39,125千円	①森林整備
令和 3年度	7、豊かな森づくり担い手育成事業	1,217千円	②人材育成・担い手確保
(決算)	8、日田材普及啓発事業	3,458千円	③木材利用の促進
	9、木の香るまちづくり事業	1,929千円	③木材利用の促進
	10、市民参加の森づくり事業	158千円	④普及啓発
	、木育推進事業	2,713千円	④普及啓発
	2、森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント・講座	1,000千円	④普及啓発
	■令和3年度森林環境譲与税額:172,908千円	小計:152,543千円	執行率:88% (留保額:20,365千円)
累計	■令和元~3年度森林環境譲与税額:432,173千円	合計:333,715千円	留保額:98,784千円 執行率:77% (基金利子218千円含む)

令和3年度森林環境讓与税活用決算状況

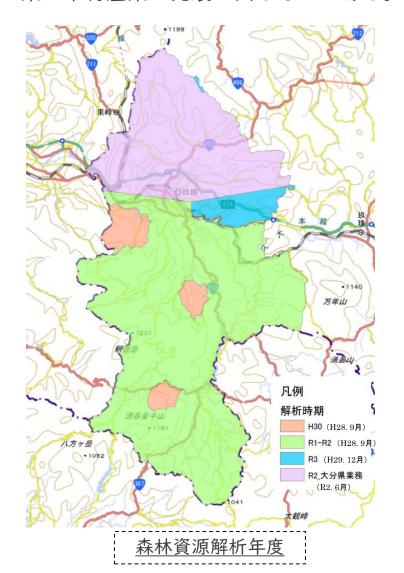
	途分	事業名	事業内容	R3実績数量	総事業費	<u>充当額実績</u>	(参考) R4譲与税 当初予算
			(I)未整備森林把握のため、航空レーザ計測データ を活用した森林資源解析 (RI~R2:市南部地域→実施済、R3:市北部地域)	市北部地域の森林資源 解析実施面積 (約16,000ha)	11,844,259円		53,233千円 (R3繰越 16,500千円 含む)
I		森林経営管 理推進事業	(2)未整備森林の現況調査及び経営計画等の森林 GIS整備業務(天瀬町、大山町)、市町村経営管 理事業による経営管理権の設定	・未整備森林現地調査 97.7ha(天瀬町) ・経営計画の整備 (天瀬町、大山町) ・経営管理権設定 件1.37ha(前津江町)	2,585,000円 7,205,000円 379,500円	<u>24,524,537円</u>	
			(3)未整備森林の所有者に対し、森林経営の意向調査等の実施(会計年度職員人件費1名、消耗品費、通信運搬費等)	意向調査:約70ha (高瀬,前津江,大山)	2,325,314円		
	森林		(4)市内の林業・木材産業関係者や行政機関を委員 として設置した連絡協議会の開催(委員謝礼等)	連絡協議会 (委員17名)2回開催	185,464円		
2	整備	森林整備総 合対策事業	公共造林事業(木材収益のない切捨間伐、下刈、 シカネット対象)について市の上乗せ補助を実施	切捨間伐II2.69ha 下刈り888.21ha シカネット40,909m	104,648,830円	60,000,000円	45,000千円
3		森林機能強 化対策事業	防災拠点施設(公民館等)周辺森林のうち、整備不 十分で防災機能の発揮に支障をきたす恐れのある 危険木伐採への支援	3団体(3箇所:山田, 市ノ瀬,石井町I丁目) 実施面積800㎡	1,969,224円	<u>1,969,224円</u>	9,200千円
4		林道巡視維 持改善事業	未整備森林の整備に必要な林道150路線のパト ロール・維持管理を実施	150路線 (シルバー人材センター委託)	3,531,009円	3,531,009円	3,729千円
5		林道維持補 修事業	未整備森林の調査・整備に必要な林道の維持改良 等(工事費のみ)	補修、落石除去等 20路線	12,917,520円	12,917,520円	20,000千円
6		林道作業道 補修用原材 料支給事業	林道・作業道に、縦断勾配の大きい箇所や路面洗 掘の著しい箇所へ、生コン、砕石等の資材を提供 し路面補修を行うもの(原材料費のみ)	72路線:4823.4m 生コン:1,928㎡ 砕石701㎡,目地材183㎡	39,124,712円	39,124,712円	40,000千円
			3				

令和3年度森林環境讓与税活用決算状況

	连途 【分	事業名	事業内容	R3実績数量 総事業		<u>充当額実績</u>	(参考) R4譲与税 当初予算			
7	・担い手確	豊かな森づく り担い手育成 事業	(I)チェーンソー防護衣・安全靴・空調服・助成実績:14事業無線等の労働安全装備の助成 対象者106人		804,710円					
			(2)国のフォレストリーダー(FL)又はフォレストマネージャー (FM)の研修修了者に対する林業就業定着支 援奨励金の支給	支給実績3人 (FL3名)	300,000円	<u>1,216,710円</u>	6,993千円			
	成確保		(3)造林作業者の新規参入者の育成支援に対 する助成	支給実績 人	540,000円					
			(4)社会保険料、林退協、中退協等への助成	_	15,783,664円	_				
8	木のの	日田材普及啓 発事業			4,107,357円	<u>3,458,157円</u>	5,750千円			
9	木材利用	木の香るまち づくり事業	不特定多数の目に触れる場所での日田材の PRを行うため、市内外における店舗・病 院等の公共的施設や東屋・防護柵等の工作 物などの木質化に対する支援	実績件数:7件、 日田材使用量12.7㎡	1,928,859円	1,928,859円	3,740千円			
10	普	木育推進事業	子どもが生まれた世帯に対し木製品の記念 品を配布し、木に触れ合う機会を創出	木製記念品 森林(モリ)の木箱500個	2,713,700円	2,713,700円	2,423千円			
11	普及啓発活	市民参加の森 づくり事業	植林等を行う市民参加の森づくり大会を開 催	I回、参加者92名	428,000円	158,500円	639千円			
12	活動	市民講座・木 と暮らしの フェア開催	市民に対し森林・林業・木材産業に関する 普及啓発等を目的に、関連する講座を開催 するほか、木と暮らしのフェア開催	・木と暮らしのフェア 1回、参加者1,200名 ・講座開催は中止	3,832,068円	1,000,000円	1,000千円			
			令和3年度森林環境讓与税額:172,908千円	令和3年度	E :充当合計額	152,542,928円	191,707千円			

森林資源解析の結果について

森林資源解析業務(RI~R3)は、航空レーザ計測データ(計測密度4点/㎡)等を活用し、①地 <u>形解析</u>や②森林資源解析、③ゾーニング(森林区分)のほか、意向調査実施の優先順位検討を行 うなど、森林経営管理制度に必要となる森林情報を整備することで、森林の適切な管理と林 業・木材産業の発展を図るものである。



※解析の経緯・・・・

H30年度に日田市一部市有林を対象として 試験的に解析を実施

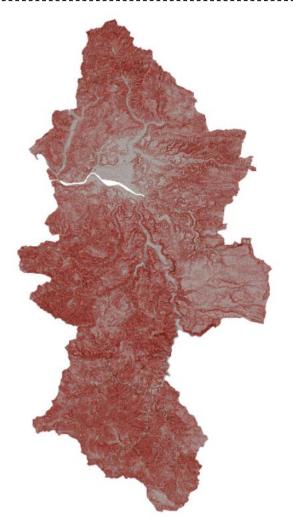
R1-R2年度に日田市南部を対象として 解析を実施

RO2年度に大分県が日田市北部の解析を実施

RO3年度に日田市の未解析地域を対象に実施

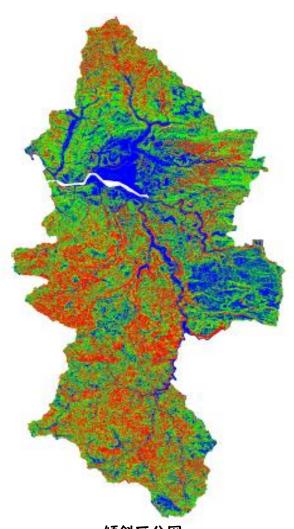
森林資源解析の結果について(地形解析)

①地形解析:微地形表現図、傾斜区分図、DEM(数値標高モデル)



微地形表現図(赤色立体図)

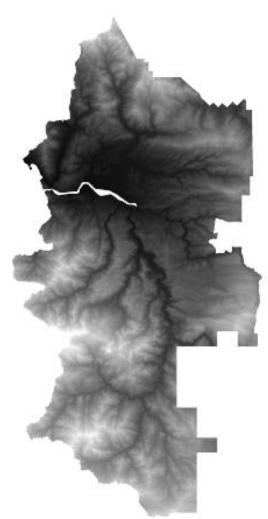
尾根を明るく、谷底ほど暗く色調整し、急傾面であるほど赤を強く着色した地図であり、 詳細な微地形を立体的に把握できる。



傾斜区分図

・青色:緩傾斜地0~15度 ・緑色:中傾斜地15~30度 ・黄色:急傾斜地30~35度

·赤色:急峻地35度~



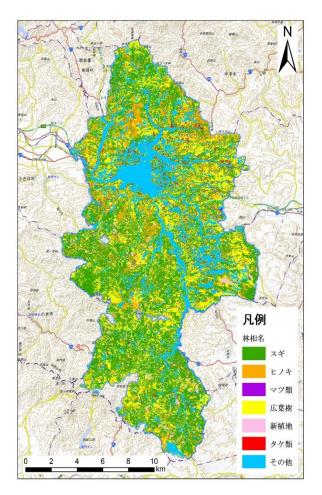
DEM(数値標高モデル)

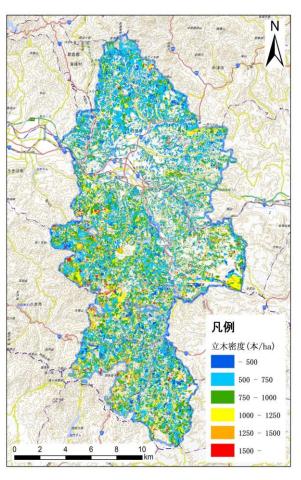
地表面を等間隔の正方形に区切り、それ ぞれの正方形に中心点の標高値を持たせ たデータである。

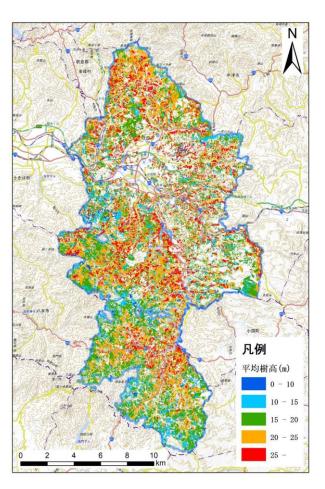
森林資源解析の結果について(森林資源解析①)

②森林資源解析

·林相区分図、立木密度分布図、平均樹高区分図







林相区分図

※国有林を除いた市全域(約5.2万ha)の 林相判読結果

①ス ギ:約50%(2.5万ha)

②ヒノキ:約15%(0.7万ha)

③広葉樹:約30%(I.5万ha)

立木密度分布図

※立木密度(本/ha)の面積割合(%)
スギ:①500本以上750本未満(47.7%)
②750本以上1000本未満(26.4%)
ヒノキ:①750本以上1000本未満(31.5%)
②500本以上750本未満(25.1%)

平均樹高区分図

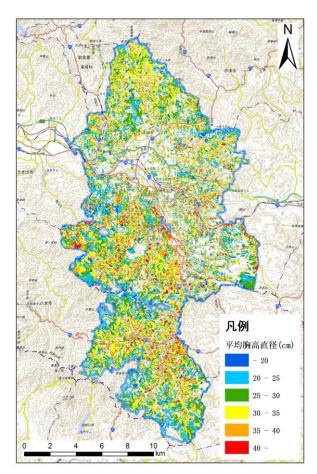
※平均樹高(m)の面積割合(%)スギ:①20m以上25m未満(40.4%)②15m以上20m未満(27.3%)ヒノキ:①15m以上20m未満(41.6%)

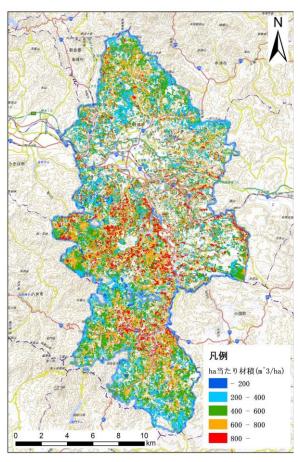
②10m以上15m未満(32.0%)

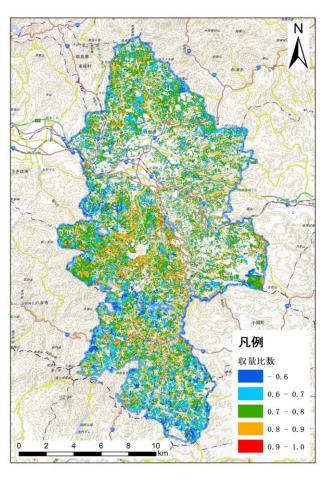
森林資源解析の結果について(森林資源解析②)

②森林資源解析

平均胸高直径区分図、立木材積分布図(m³/ha)、収量比数分布図(林分密度の指標)







平均胸高直径区分図

※平均胸高直径(cm)の面積割合(%)
・スギ:①30cm以上~35cm未満(34.1%)
②25cm以上~30cm未満(23.4%)
・ヒノキ:①20cm以上~25cm未満(50.1%)
②25cm以上~30cm未満(28.8%)

立木材積分布図

※ha当り材積(㎡/ha)の面積割合(%)・ス ギ:①400㎡以上~600㎡未満(36.1%)②600㎡以上~800㎡未満(31.9%)

・ヒノキ:①200㎡以上~400㎡未満 (66.7%) ②400㎡以上~600㎡未満 (21.1%)

収量比数区分図

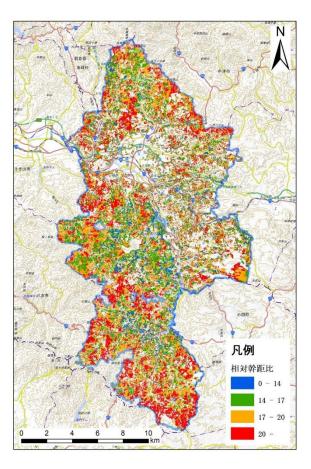
※樹高・立木密度を用いて密度管理図の計算式による収量比数(数値)の面積割合(%)(間伐が必要とされる0.8以上の林分)

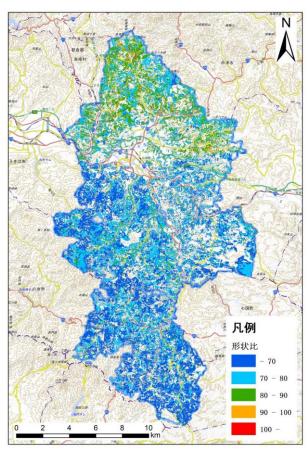
・ス ギ:19.3% ・ヒノキ:18.8%

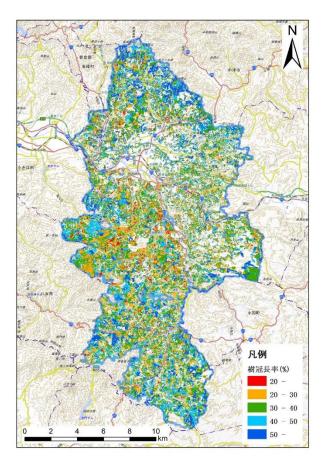
森林資源解析の結果について(森林資源解析③)

②森林資源解析

相対幹距比分布図(過密)、形状比区分図、樹冠長率区分図







相対幹距比分布図

※相対幹距比(%)の面積割合(%) (密度が高いとされる相対幹距比17% を下回る林分)

・ス ギ:40.9% ・ヒノキ: 9.5%

形状比区分図

※形状比(数値)の面積割合(%)

※胸高直径に対する樹高の割合である形状比 (風害、冠雪害である気象害への耐性との関係 現すものであり、耐性が弱い30%未満の面積) を現すものであり、耐性が弱い80以上の面積)

・ス ギ:12.7%

・ヒノキ:32.0%

※樹冠長率(%)の面積割合(%)

(風害、冠雪害である気象害への耐性との関係を

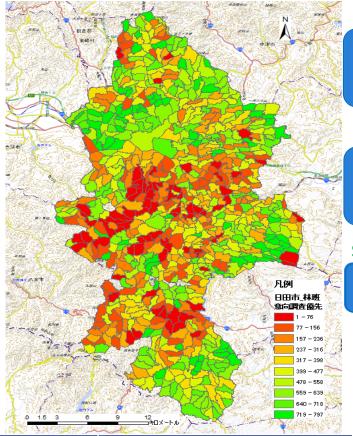
樹幹長率区分図

・ス ギ:20.5%

・ヒノキ:45.7%

森林資源解析の結果について(ゾーニング、意向調査の優先順位)

③ゾーニング(森林区分)のほか、意向調査実施の優先順位検討



STEP1

日田市内全域から、管理 制度による意向調査対象 地域の絞込みを実施

各林班を単位として、人工林率、森林経営計 画策定率、施業面積、過密林分率、路網密度 等により、意向調査対象を決定

STEP2

※相対的に森林整備が遅れている林班を抽出

林班エリア内における 収益性を判定 (ゾーニングの実施)

各地番ごとに樹木の成長度合い(地位)や森林へのアプローチ(地利)から、ゾーニング①~④までの区分にて、その収益性を判断

STFP3

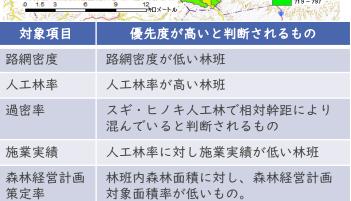
➡ 意向調査の実施

路網計画、森林整備計画 等の立案後、森林整備

10

路網整備支援や森林経営計画への参画、市町 村森林管理事業実施

高





地利的条件

【路網の近接度、傾斜】

令和元年度~令和3年度 森林環境讓与税 執行状況一覧表

R4, 8, 22 具体発管理理

								R4. 8. 22 県林務管理課				
市町村	R 1					R 2			R 3 ※R4.7月段階			
	譲与額	決算額	基金積立	基金割合	旗与额	決算額	基金積立	基金割合	譲与額	決算額 斯里以蘇	基金積立 (▼は取順)	基金 割合
大分市	33, 012	5, 149	27, 863	84%	70, 152	23, 876	46, 276	66%	71, 263	24, 913	46, 350	65%
別府市	6, 689	2, 318	4, 371	68%	14, 214	11, 262	2, 962	21%	14, 028	19, 031	▼ 5, 003	▼36%
中津市	35, 804	18, 432	17, 372	49%	76, 084	31, 235	44, 849	59%	73, 881	35, 161	38, 720	52%
日田市	82, 965	43, 163	39, 802	48%	176, 300	138, 009	38, 291	22%	172, 908	152, 543	20, 365	12%
佐伯市	60, 058	7, 753	52, 305	87%	127, 624	65, 198	62, 426	49%	125, 554	149, 363	▼ 23, 809	▼19%
日件市	10, 556	1, 187	9, 369	89%	22, 432	10, 909	11, 523	51%	22, 561	12, 266	10, 295	46%
津久見市	2, 256	30	2, 226	99%	4, 796	1, 239	3, 557	74%	4, 748	2, 525	2, 223	47%
竹田市	21, 157	7, 313	13, 844	65%	44, 960	12, 629	32, 331	72%	45, 384	22, 346	23, 038	51%
豊後高田市	5, 775	1, 810	3, 965	69%	12, 272	2,066	9, 206	75%	12, 306	10, 336	1, 970	16%
杵築市	9, 621	3, 594	6, 027	63%	20, 446	6, 037	14, 409	70%	20, 451	16, 472	3, 979	19%
宇佐市	12, 947	672	12, 275	95%	27, 514	2, 748	24, 766	90%	27, 676	14, 120	13, 556	49%
量後大野市	22, 565	13, 642	8, 923	40%	47, 950	46, 826	1, 124	28	48, 073	39, 206	8, 867	18%
由布市	14, 675	1, 710	12, 965	88%	31, 184	5, 361	25, 823	83%	31, 226	38, 879	₹7, 683	▼ 25%
国東市	10, 372	5, 432	4, 940	48%	22, 042	17, 873	4, 169	19%	21, 889	15, 390	6, 499	30%
姫島村	92	0	92	100%	194	0	194	100%	185	0	185	100%
日出町	1, 914	774	1, 140	60%	4, 068	28	4, 040	99%	4, 117	533	3, 584	87%
九重町	17, 631	1, 743	15, 888	90%	37, 468	25, 508	11, 960	32%	36, 160	7, 219	28, 941	80%
玖珠町	16, 863	5, 726	11, 138	66%	35, 834	8, 481	27, 353	76%	33, 945	25, 244	8, 701	26%
市町村合計	364, 952	120, 447	244, 505	67%	775, 534	410, 285	365, 249	47%	766, 356	585, 547	180, 808	24%
大分県	91, 237	72, 457	18, 790	21%	136, 856	111, 389	25, 467	19%	135, 234	117, 884	17, 350	13%
市町村·県計	456, 189	192, 904	263, 285	58%	912, 390	521, 674	390, 716	43%	901, 589	703, 431	198, 158	22%
OF REAL PROPERTY.												

[※]基金積立は運用益や性類収入を含んでいないため、実際の基金積立額とは異なることがあります。